



2022年10月11日

各位

上場会社名	日本コークス工業株式会社
代表者	代表取締役社長 松岡 弘明
(コード番号	3315)
問合せ先責任者	人事・総務部長 奥苑 隆幸
(TEL	03-5560-1311)

棚卸資産評価減の計上見込みについて

2023年3月期第2四半期において、棚卸資産評価減を以下のとおり、計上する見込みです。

記

1. 金額 約66億円

2. 発生の理由

コークス事業において、原料炭市況や中国コークス市況が急速に悪化したことから、翌期以降に損失が見込まれることにより、棚卸資産評価減が発生する見込みです。

3. 業績に与える影響について

棚卸資産評価減(約66億円)については、売上原価にて計上することとしており、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の2023年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想数値に織り込んでおります。

なお、前回2022年8月4日公表の「2023年3月期第1四半期決算短信 補足説明資料」において、棚卸資産評価減として約47億円を見込んでおりましたが、コークス市況が予想より低調に推移したことなどにより、今回公表において、約66億円を見込んでおります。

また、2023年3月期(通期)については、市況はある一定の水準で落ち着くとの前提であり、棚卸資産評価減は発生しないものとして、算定しております。

以上